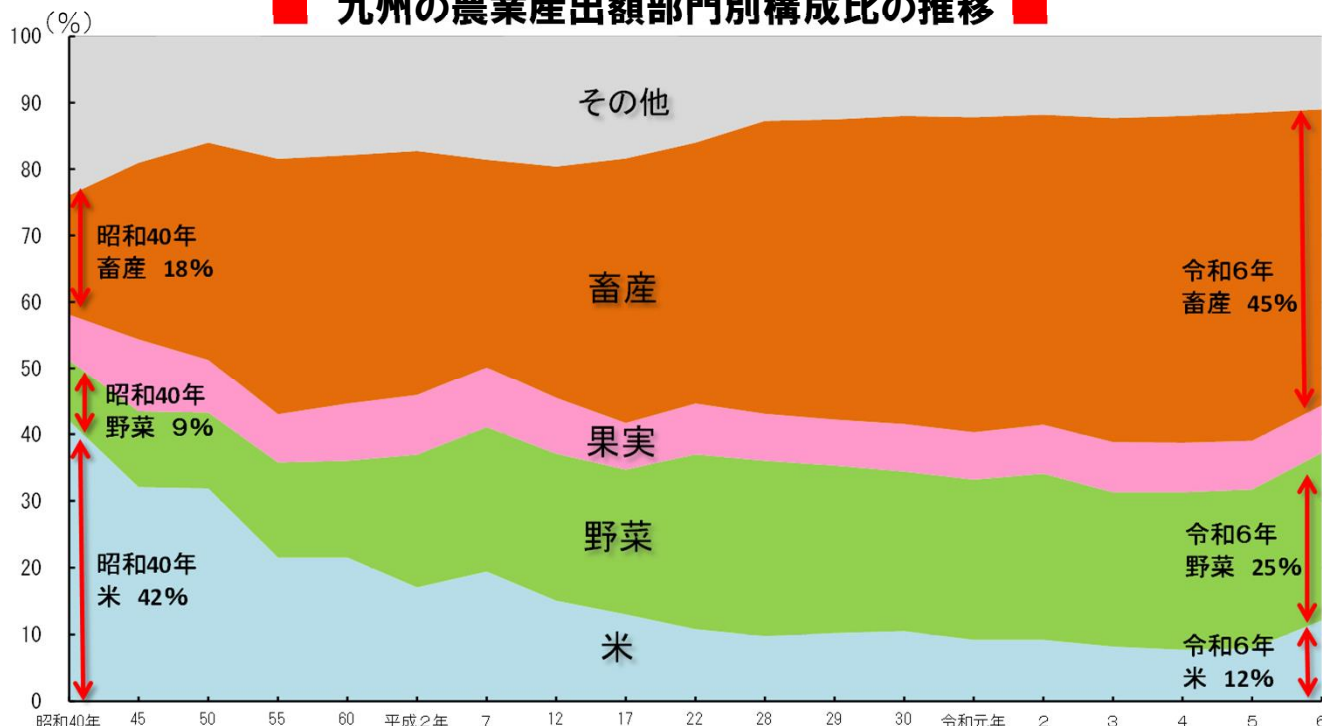




九州の農業

農業産出額の推移

九州の農業産出額部門別構成比の推移



九州の農業産出額を部門別構成比でみると、畜産は昭和40年には18%でしたが、令和6年には45%に、野菜は9%から25%と大幅に増加しました。一方、米は42%から12%と大幅に減少し、米を中心とした農業から野菜、畜産を中心とする農業へ推移しています。

その結果、農業産出額の全国上位10県に、昭和40年は九州は1県も入っていませんでしたが、令和6年は、畜産や野菜の生産が盛んな鹿児島県、熊本県、宮崎県の3県がランクインしています。



農業産出額の全国上位10県

単位: 億円

	昭和40 (1965) 年	平成12 (2000) 年	令和 6 (2024) 年
1 位	北海道 2,033	北海道 10,551	北海道 14,817
2 位	茨城 1,330	千葉 4,448	鹿児島 5,689
3 位	新潟 1,274	茨城 4,147	茨城 5,494
4 位	千葉 1,195	鹿児島 4,048	千葉 4,533
5 位	福島 1,063	愛知 3,419	青森 4,119
6 位	静岡 983	熊本 3,358	熊本 4,116
7 位	埼玉 966	新潟 3,141	宮崎 3,725
8 位	長野 954	宮崎 3,128	愛知 3,551
9 位	愛知 886	岩手 2,849	栃木 3,448
10 位	宮城 886	静岡 2,800	岩手 3,269

資料: 農林水産省統計部「生産農業所得統計」